

# 植物防疫情報 第2号

平成19年 7月12日  
岡山県植物防疫協会  
岡山県病害虫防除所

## 水稲の葉いもちの防除の徹底について

岡山県病害虫防除所が7月5～6日に行った巡回調査によると、県全域での葉いもちの発生圃場率は平年よりやや少なく、発生程度も全体的に軽微で推移しています。しかし、最近曇雨天が続いており、まだ葉いもちの発生を認めていない圃場でも今後発生が広がる可能性がありますので、防除対策に万全を期してください。

### 《防除対策》

- 1) 補植用の苗は伝染源となるので、補植が終わり次第、早急に処分する。
- 2) 発生圃場では、薬剤散布（下表参照）を行う。未発生圃場でも、罹病性品種（コシヒカリ、あきたこまち、吉備の華、朝日、雄町など）では病勢の進展が早いので葉いもちの早期発見に努める。

表 主な防除薬剤（下記単剤の他、下記成分を含む混合剤）

薬 剤 名	農薬使用基準		
	使用時期	使用回数	希釈倍率・処理量
ラブサイド粉剤DL	収穫7日前まで	6回以内①	3～4 kg/10a
ラブサイドフロアブル	収穫7日前まで	6回以内①	1000～1500倍
ビーム粉剤DL	収穫7日前まで	3回以内	3～4 kg/10a
ビームゾル	収穫7日前まで	3回以内	1000倍
カスラブサイド粉剤3 DL	収穫14日前まで	5回以内①	3～4 kg/10a
カスラブサイドゾル	収穫14日前まで	5回以内①	1000～1500倍
ブラシン粉剤DL	収穫21日前まで	2回以内	3～4 kg/10a
ブラシン水和剤	収穫30日前まで	2回以内	1000倍
ブラシンフロアブル	収穫21日前まで	2回以内	1000倍
オリブライト1キロ粒剤	収穫45日前まで②	1回以内	1 kg/10a
オリブライト250G	収穫45日前まで②	1回以内	250g/10a
オリザトップパック	収穫45日前まで②	1回以内	10個/10a
イモチエース粒剤	収穫35日前まで	1回以内	3 kg/10a
イモチエース1kg粒剤10	収穫35日前まで	1回以内	1～1.2kg/10a
オリゼメート粒剤	葉いもち初発10日前～初発時	2回以内	3～4 kg/10a
オリゼメートパック	葉いもち初発7～10日前	2回以内	20～26個/10a
コラトップ粒剤5	葉いもち初発10日前～初発時	2回以内	3～4 kg/10a
コラトップジャンボ	葉いもち初発20日前～初発時	2回以内	10～13個/10a

①：穂ばらみ期以降は4回以内、②：葉いもち初発10日前～10日後

なお、農薬の使用に当たっては、農薬ラベルの記載内容を確認して農薬使用基準を厳守し、安全・適正に使用するとともに、周辺農作物等への農薬飛散によるトラブルが発生しないよう十分注意して下さい。また、薬剤散布後少なくとも7日間は落水やかけ流しをしないようにして下さい。